

「あなたがいてくれてよかった」
と思える街づくり



社会福祉法人

中心会

ごあいさつ

MESSAGE

私たち社会福祉法人中心会は、地域社会における障害や生活環境上の問題を抱える人々に対して適切なサービスを提供することを目的に設立されました。

現在、神奈川県海老名市を中心として介護福祉施設の運営、デイケアサービスの提供、児童養護施設の運営などを行っております。

今後とも、ご利用者、ご入居者の皆様によりよいサービスの提供をめざし、職員一人ひとりが介護・福祉に対して、より一層の努力と愛情をもって取り組んでいく所存でございます。

中心会はこれからも地域に根ざした施設運営を進めて参ります。

今後とも、皆様方のご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

中心会理事長 浦野正男



法人理念

Mission

私達の使命

私たちは、私たちが活動する地域社会において、自分や自分の大切な人が抱える心身の障害や生活環境上の問題によって、様々な「不自由」「生きにくさ」を現に経験し、または経験するだろうリスクを有する人々に対して、適切な専門性の担保された養護、介護、及びこれに関連する諸サービスを提供することを通じて、誰もが自分の存在に誇りを持ち、生きる喜びを享受するとともに、自分の家族や隣人の存在を素直に喜ぶことができる社会づくりに貢献します。

Vision

私達の目指す姿

私たちは、常に前向きであり、成長すること、困難に立ち向かうこと、人の幸福に貢献することにこのうえのない喜びを感じる職員集団による、調和と活力に満ちた働きによって、私たちが活動する地域社会において、養護、介護、及び関連する諸サービスのもっとも信頼される提供者となることを目指します。

「あなたがいてくれてよかった
 と思える街づくり」について

CORPORATE PHILOSOPHY

私たちは、

私たちの使命を実現するためには、
私たちが、私たちの活動する
地域社会に根を張り、
地域社会を育てるとともに、
地域社会に支えられるという、
協働の精神を重んじるべきである
と信じます。

私たちは、

私たちが地域社会において
存在するためには、
私たちの行う活動が常に
公正なものでなければならない
と信じます。

私達の信念

私たちは、

私たちの使命を実現するためには、
既成概念にとらわれず、
新しい発想のもとで
組織運営に取り組む努力が
永続的に必要であると信じます。

私たちは、

すべての人間は、一人ひとりが
「かけがえのない存在」
であり、生きる価値を
有するということを信じます。

私たちは、

私たちの使命を実現するためには、
 私たちが、私たちの能力を
 常に向上させるために努力し、
 私たちの提供する養護、介護、
 及びこれに関連する諸サービスを
 より効果的なものとすることが
 必要であると信じます。

事業概要

事業種別 事業所名	高齢サービス								児童施設						障害サービス				
	福祉施設	介護老人ホーム	養護老人ホーム	短期入所	通所介護	多機能型介護	小規模	その他				施設	児童養護	乳児院	子育て支援事業	包括支援	里親養育	居宅介護	高齢者向け住宅
								訪問介護	支援	居宅介護	地域包括支援センター								
中心荘第一老人ホーム	○(50)																		
中心荘第二老人ホーム	○(50)			○(5)	○(12)														
えびな北高齢者施設	○(65)			○(15)	○(40)			○	○	○							○		
えびな南高齢者施設	○(50)	○(50)		○(10)	○(30)					○									
コミュニティケアおおや						○(29)												○(24)	
相模原南児童ホーム											○(45)	○(22)	○(5)						
ふうせんかずら															○				
中心子どもの家											○(50)								

大きな皿もその中心を支えれば、指一本で宙に安定させることができる。
人間の社会もそれと同じように、たとえ小さな力でも、
中心が分かれば平和と安定をもたらすことができる。

これは、中心会の草創期の指導者・常岡一郎がしばしば語った例え話です。

私たち中心会の名称は、この話の中に登場する「中心」に由来していますが、ここでいう「中心」とは、決して「政治の中心」「経済の中心」などと言うときの「中心」ではなく、「支えを必要としている人々」という意味であると、私たちは考えています。

私たち中心会の力は社会全体の中では指一本にも満たない小さなものかもしれません。

しかし、社会福祉事業の実践を通じて社会の平和と安定に貢献を願い、「中心会」と称しています。

中心会の
名前の由来

ORIGIN OF THE NAME

沿革

1942年(昭和17年)	4月	陸軍士官学校留日学生憩いの家「中心道場」として発足
1945年(昭和20年)	11月	「中心健康荘」として海外の引き揚げ虚弱母子を収容
1948年(昭和23年)	11月	児童養護施設「中心学園」発足
1953年(昭和28年)	8月	「社会福祉法人中心会」として社会福祉法人の認可を受ける
1968年(昭和43年)	6月	「養護老人ホーム中心荘」を新設
1980年(昭和55年)	5月	「特別養護老人ホーム中心荘」を新設
1985年(昭和60年)	4月	重度認知症老人専用の「特別養護老人ホーム第二中心荘」を新設
1998年(平成10年)	11月	「児童養護施設中心学園」の相模原市移転改築(名称変更「中心子どもの家」)
1999年(平成11年)	3月	「えびな南高齢者施設」開設
2009年(平成21年)	6月	「えびな北高齢者施設」開設
2011年(平成23年)	2月	「中心荘第二老人ホーム」でデイサービス事業(認知症対応型)を開始
2012年(平成24年)	4月	「コミュニティケアおおや」開設
2014年(平成26年)	4月	「相模原南児童ホーム」開設
2022年(令和4年)	10月	フォスタリング事業受託開始
2023年(令和5年)	4月	「ふうせんかずら」開設

●中心荘第一老人ホーム

特別養護老人ホームとして、長期入所サービスを提供しています。

●中心荘第二老人ホーム

重度認知症の方々の特別養護老人ホームとして、長期・短期でのサービス提供を行っています。また認知症専門のデイサービスを提供しています。

●えびな南高齢者施設

「外部サービス利用型の特定施設」の養護老人ホームとして、自宅での生活が困難な65歳以上の方が利用いただけます。また特別養護老人ホームとして長期・短期での利用およびデイサービスなども提供しています。

●コミュニティケアおおや

小規模多機能型居宅介護として、サービス付き高齢者向け住宅を併設しています。



●中心子どもの家

児童福祉法に基づく児童養護施設として、社会的養護を必要とする児童の自立支援、家族再統合、退所後の支援などを行っています。

●ふうせんかずら

里親養育に関する業務を包括的に実施することで、相模原市の社会的養護を必要とする子どもと里親が、良好な家庭環境下において健やかな生活を送ることを目指しています。

●相模原南児童ホーム

児童養護施設と乳児院を一体で運営することにより切れ目のない養育支援を行います。

●えびな北高齢者施設

全室個室で、より一層プライバシーを重視した施設となっています。また、デイサービス・訪問介護サービスなども提供しています。

中心会ネットワーク

NETWORK

中心荘第一老人ホーム

〒243-0431 神奈川県海老名市上今泉4-7-1

■Tel:046-231-7152 ■Fax:046-231-5449

■URL:<http://www.chusinsou.net> ■Mail:chusinsou1@chusinkai.jp

ご自分の家庭にいるような
安心とやすらぎを。
皆様の満足のために
力いっぱいがんばり続けます。



日々職員の研鑽でサービス向上を目指します

第一老人ホームは、日常生活に介護が必要な方（要介護度3～5）が入所される特別養護老人ホームです。開設以来積み重ねられた経験に加え、介護職員、看護職員、管理栄養士、生活相談員、介護支援専門員が連携を取り、ご利用する一人ひとりが、ご自分の家庭のように安心と満足を得られるよう常に心がけています。施設では面会、外出や外泊も自由です。お買い物など外出先でのお話やイキイキしたお顔を見ると、私たち職員も一緒に出かけたような気分になってうれしくなります。



中心荘第二老人ホーム

〒243-0431 神奈川県海老名市上今泉4-7-1

■Tel:046-231-7152 ■Fax:046-231-5449

■URL:<http://www.chusinsou.net> ■Mail:chusinsou2@chusinkai.jp

一人ひとりの症状で
お手伝いの仕方は変わりますが、
その方らしく過ごして
いただくことを心がけています。

努力の積み重ねを大切に日々の業務を行っています

第二老人ホームは、特別養護老人ホーム、短期入所生活介護、認知症対応型通所介護を通じて、様々な認知症の方にご利用いただいております。ご自宅とは異なる環境や集団生活・活動に対するご利用者の不安解消のため、職員は各職種間で協力し合い、リラックスしていただけるような最善のお手伝いの方法を常に考え、実践しています。お手伝いではひとときも気を抜くことはできませんが、ふとした時に見せてくださるご利用者のお元気な表情は、私たち職員の活力につながっています。



えびな北高齢者施設

〒243-0431 神奈川県海老名市上今泉4-8-28
 ■Tel:046-231-5888 ■Fax:046-231-6396
 ■URL:https://ebinakita.com ■Mail:kita-ebina@chusinkai.jp

豊かな自然と、丹沢連峰を望む
眺望に恵まれた環境で、
あなたらしい暮らしを。

全居室を個室とし、10人を1つの生活・介護単位とした「ユニット」において、ご家庭に近い住環境のもと介護サービスを提供します。ユニット内には、一般の住宅のように、台所、食堂、リビング、浴室、トイレなどが設置され、1軒の住宅と同じ生活ができる環境を整備しています。



えびな南高齢者施設

〒243-0427 神奈川県海老名市杉久保南3-31-6
 ■Tel:046-238-7681 ■Fax:046-238-7682
 ■URL:http://www.ebinaminami.com ■Mail:ebinaminami@chusinkai.jp

“できていたこと”をあきらめさせない
私達は皆様の今までの生活を
“専門職の力”で支えていきます。

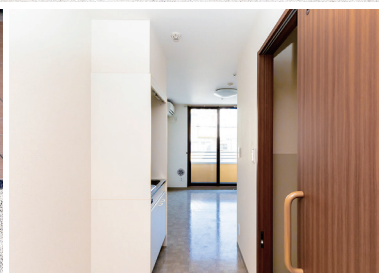
「生活」を重要視した施設です。私たち職員は、皆様の「日常生活」が実現できるように「介護」「支援」を提供いたします。習慣にされていた食生活や、おしゃれ、喫煙、飲酒も続けていただけます。また、ISO9001による品質マネジメントシステムを活用し、皆様が気持ちよく暮らせるように努めてまいります。

コミュニティケアおおや

〒243-0418 神奈川県海老名市大谷南3-5-32
 ■Tel:046-231-0603 ■Fax:046-234-7717
 ■URL:http://www.communitycare-oya.net ■Mail:oya@chusinkai.jp

一人ひとりの暮らしを安心して
続けられる「住まい」と
「生活支援」に努めています。

一人ひとりの生活空間を確保しながら、“誰かが側にいる環境”である「サービス付き高齢者住宅」。「通う」・「泊る」・「訪問」がセットになって利用できる「小規模多機能型居宅介護」。
ご本人の“できること”を大切に、生活できるように支援をしています。



相模原南児童ホーム



〒252-0326 神奈川県相模原市南区新戸905-1

■ Tel:046-251-5590 ■ Fax:046-251-5591

■ URL: <http://sagamihara-minami.chusinkai.net> ■ Mail: sagamihara-minami@chusinkai.jp

「“あなたがいてくれて良かった”
と思える街づくり」を合言葉に
支援が必要な方に
様々な取り組みを行っています。

相模原南児童ホームは、乳児院と児童養護施設の合築施設です。すべてのユニットが小規模ユニットとなっており、子どもたちの担当職員が調理を行っています。乳児院、児童養護施設がチームとなり子どもたちに安心・安全な生活を提供し家族の再統合や自立に向けての支援を行っています。



ふうせんかずら

〒252-0231 相模原市中央区相模原5-1-20 南栄ビル402

■ Tel:042-704-8433 ■ Fax:042-704-8434

■ URL: <https://www.fusenkazura.chusinkai.net/> ■ Mail: minami-satooya@chusinkai.jp

切れ目のない質の高い支援を確保し、
社会的養護を必要とする子どもと里親が、
健やかな生活を送ることを目指しています。

私たちの仕事は相模原市民に里親制度を理解してもらい、里親の仲間を増やすこと。
そして、里親になるための研修や里親登録後のスキルアップのための研修を提供します。
また、養育中の里親に対し、日々の養育相談を受け、私たちにできるサポートは何かを考えながら伴走型の支援をめざしています。



中心子どもの家

〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名10125番

■ Tel:042-764-7046 ■ Fax:042-764-7048

■ URL: <http://kodomo.chusinkai.net> ■ Mail: kodomoie@chusinkai.jp

創立者の「真心に育つ」を理念とし、
「児童の最善の利益」の実現を
めざしています。

中心子どもの家は、職員のチームワークの強化、職員の専門性の向上、職員の人的成長に力を入れています。そうすることによって、子ども達一人ひとりの安心・安全の保障、最善の利益の保障ができます。2018年に認められた「ISO9001」を活用し、職員の独力で子どもたちへの自立支援の仕組みを構築しています。創立の精神である「真心に育つ」を組織として今に展開するべく努めています。



業務内容

法人名 社会福祉法人 中心会
住所 〒243-0431 神奈川県海老名市上今泉4-7-1
Tel:046-206-4427 Fax:046-206-4428
(月～金 9:00～18:00)
設立年月日 昭和28年8月28日
代表者 理事長 浦野 正男
ホームページ <https://www.chusinkai.jp>
メールアドレス honb@chusinkai.jp
職員数 404名(※2024年9月1現在)
業務内容 各種高齢者福祉施設、各種児童施設の経営
事業所 神奈川県海老名市内5事業所、相模原市内2事業所

地域公益活動

- かながわライフサポート事業
- ユニバーサル就労支援事業



ご利用くださる皆様に
「中心会でよかった」と言っていただけるよう
私たちは行動し続けます。

Access



- 中心荘第一老人ホーム
- 中心荘第二老人ホーム
- 小田急線「座間」駅より徒歩20分
- 相鉄線「かしわ台」駅より徒歩20分
- えびな北高齢者施設
- 小田急線「座間」駅より徒歩20分
- 相鉄線「かしわ台」駅より徒歩20分
- えびな南高齢者施設
- 小田急線・相鉄線・JR相模線「海老名」駅よりバス15分「農大前」下車 徒歩15分（海老名駅⇄施設間は職員送迎有り）
- コミュニティケアおおや
- 小田急線・相鉄線・JR相模線「海老名」駅よりバス10分「下浜田」下車 徒歩5分
- 相模原南児童ホーム
- JR相模線「相武台下」駅より徒歩15分
- 小田急線「相武台前」駅よりバス10分「相武台下駅」下車 徒歩15分
- 中心子どもの家
- JR相模線「番田」駅より徒歩15分
- ふうせんかずら
- JR横浜線「相模原駅」より徒歩5分

法人へのお問い合わせ・連絡先

社会福祉法人 中心会 総務部
〒243-0431 神奈川県海老名市上今泉4-7-1
Tel:046-206-4427 Fax:046-206-4428 Mail:honb@chusinkai.jp

